

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

グループビジョン

お客様のくらしに寄り添ったライフスタイルを創造し続けることで社会の発展に貢献

② 中長期の経営戦略

1. ワクワク・ドキドキ商品開発

ワクワク・ドキドキする繊維商品の開発と幅広い提供を基本戦略とする

3. オムニチャネル構築

実店舗だけに頼らない販売展開の構築が急務。デジタル施策を含めた販路拡大を推進

2. 多角的事業展開

ミセスアパレル、ジーニングカジュアル、和のトータルファッション、テキスタイル、スポーツウエア、ルームウェア等を展開

4. 業務効率化・働き方改革

ペーパーレスシステム構築、物流業務の共通化・省力化、雇用と人事制度改革を推進

③ 対処すべき課題

① 来店客減少への対応

- ・店舗閉鎖や消費者購買意欲減少により来店客が大幅減少
- ・実店舗依存からの脱却が急務

② 経営環境の厳しさ

- ・マイナス金利解除後も円安傾向が続く
- ・物価高や深刻な人手不足の影響が懸念される
- ・デフレ脱却に向けた消費環境の不確実性

③ 競争力強化・変化対応

- ・強固な財務基盤と安定した顧客基盤を生かして攻めの経営を継続
- ・時代に適合した製品ラインの構築と革新

面接で使えるポイント

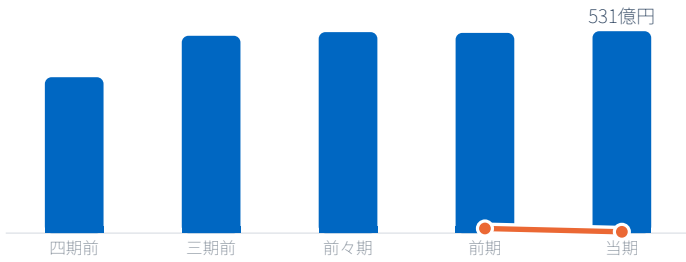
- ・グループビジョンで『お客様のくらしに寄り添ったライフスタイル創造』を掲げ、社会発展に貢献する姿勢
- ・創業以来の伝統を踏まえ、ミセスアパレルNo.1を目指す多角事業展開と強固な財務基盤
- ・来店客減少課題に対して、実店舗依存からの脱却と物流効率化、働き方改革を通じた変化への対応

小泉株式会社

卸売業 | 非上場（有報提出会社） | 決算期 2月末日 | 連…

EDINETコード E02556

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

繊維製品販売関連事業の単一セグメントで、当社及び関係会社24社（子会社23社）

主力事業・セグメント

・卸売業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高

531億円

営業利益率

0.1%

財務健康度

37点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 51.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収

－（未開示）

平均年齢

－（未開示）

平均勤続

－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

小泉株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

